

各 位

会社名 東武鉄道株式会社  
 代表者名 取締役社長 根津 嘉澄  
 (コード番号 9001 東証第 1 部)  
 問合せ先 財務部課長 犬塚 英夫  
 (TEL. 03 - 5962 - 2183)

## 2019年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2018年4月27日に公表した2019年3月期第2四半期累計期間(2018年4月1日~2018年9月30日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1 2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日~2018年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 284,300	百万円 31,700	百万円 29,100	百万円 18,200	円 銭 85.32
今回修正予想(B)	278,300	31,100	27,600	2,000	9.47
増減額(B-A)	△6,000	△600	△1,500	△16,200	—
増減率(%)	△2.1	△1.9	△5.2	△89.0	—
(参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	282,870	34,590	32,129	23,766	111.02

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、2018年3月期第2四半期の1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### 2 修正の理由

営業収益については、記録的な猛暑による出控えや台風等の影響により、運輸事業やレジャー事業の下振れおよびマンションの販売計画の見直し等により減収となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、本日開示いたしました「連結子会社の事業再編ならびに連結子会社間の合併および減損損失の計上に関するお知らせ」により減損損失20,268百万円を計上し、本減損処理に伴い繰延税金負債の取崩しが発生する見込みであるため、前回発表予想が変動する見通しとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては現在精査中であり、2019年3月期第2四半期決算発表時に公表する予定です。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により上記予想値と異なる可能性があります。

以 上